

豊田工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	産業倫理	
科目基礎情報							
科目番号	45202			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	環境都市工学科			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	特に指定しない／適宜プリントを配布						
担当教員	野田 宏治						
到達目標							
(ア)社会的行動の特性を理解する。 (イ)企業の行動の特質を理解する。 (ウ)アイデンティティの重要性について認識する。 (エ)社会の潮流を考える力をつける。 (オ)倫理や価値観について考える。 (カ)社会的責任の必要不可欠についての認識を高める。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目(ア)	社会的行動の特性を総合的に理解し、説明できる。			社会的行動の特性を理解する。		社会的行動の特性を理解し、説明できない。	
評価項目(イ)	企業の行動の特質を総合的に理解し、説明できる。			企業の行動の特質を理解する。		企業の行動の特質を理解し、説明できない。	
評価項目(ウ)	アイデンティティの重要性について総合的に認識することができる。			アイデンティティの重要性について認識する。		アイデンティティの重要性について認識することができない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	この講義は、現在の企業の経営戦略・国際経営のあり方や法令順守・倫理規範に対する現状を把握しながら、経営者として、研究者として、広い国際的な視野からの企業統治と企業倫理のあるべき姿を求めるための実践的指針を持てるよう、実務上の指針となるよう研究していく。						
授業の進め方・方法							
注意点	継続的に授業内容の予習・復習を行うこと。適宜、授業内容に関する課題を決められた期日までに提出すること。						
選択必修の種別・旧カリ科目名							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	現代社会の潮流（社会学的視界・社会変動）		現代社会の潮流を理解する。		
		2週	企業の特質と社会責任（ＣＳＲ）理解、企業の「社会貢献」「CIについて」		企業の特質と社会責任（ＣＳＲ）、企業の「社会貢献」「CIについて」理解する。		
		3週	企業の特質と社会責任（ＣＳＲ）理解、企業の「社会貢献」「CIについて」		企業の特質と社会責任（ＣＳＲ）理解、企業の「社会貢献」「CIについて」理解する。		
		4週	産業・企業倫理と社会的責任のあり方		産業・企業倫理と社会的責任のあり方について理解する。		
		5週	製造物責任（ＰＬ）法		製造物責任（ＰＬ）法を理解する。		
		6週	公益通報者保護法		公益通報者保護法を理解する。		
		7週	ギルベイン・ゴールド、ソーラーブラインドを用いた演習		ギルベイン・ゴールド、ソーラーブラインドを用いた演習で立場を変えて考えることを理解する。		
		8週	ギルベイン・ゴールド、ソーラーブラインドを用いた演習		ギルベイン・ゴールド、ソーラーブラインドを用いた演習で立場を変えて考えることを理解する。		
	4thQ	9週	倫理問題の技術的要因分析と解決方法		倫理問題の技術的要因分析と解決方法を理解する。		
		10週	倫理問題解決のための行動設計能力		倫理問題解決のための行動設計能力を理解する。		
		11週	倫理問題解決のための行動設計能力		倫理問題解決のための行動設計能力理解する。		
		12週	価値の多様性		価値の多様性を理解する。		
		13週	価値の多様性		価値の多様性を理解する。		
		14週	技術者として重視すべき価値		技術者として重視すべき価値について理解する。		
		15週	技術者として重視すべき価値		技術者として重視すべき価値について理解する。		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	定期試験			課題		合計	
総合評価割合		50		50		100	
専門的能力		50		50		100	